

朝晩が涼しくなり過ごしやすい季節となりました。暑かった日々が懐かしく感じますね。
今年はすでに県内の学校でインフルエンザによる学級閉鎖がありました。気温の変化と共に体調を崩しやすい時期ですので、感染症対策等も引き続きお願いします。

今回は、令和8年度母子保健対策関係予算要求の概要、「不妊不育症のサポートのご案内」「プレコンセプションケア」のリーフレット、研修会のお知らせ等についてお伝えします。



..... 令和8年度母子保健対策関係予算概算要求の概要から.....

令和8年度母子保健対策関係予算概算要求について、詳細は、こども家庭庁のホームページから確認できます。来年度予算の検討の参考にしてください。

事業・補助金名	内容等
妊産婦等に対する遠方の分娩取扱施設等への交通費等支援事業 (拡充) 遠方の分娩取扱施設等までの移動にかかる交通費等の助成を行うことにより、妊産婦等の経済的負担の軽減を図ることを目的 ◆対象者 自宅(又は里帰り先)から最寄りの分娩取扱施設等まで概ね60分以上の移動時間を要する妊産婦等 ◆内容(各市町村のニーズに応じて(1)~(6)から適宜選択して実施) (1) 妊婦健診 (2) 出産 (3) 産婦健診 (4) 産後ケア (5) 乳幼児健診 (6) 不妊治療	・交通費(往復) 移動に要した費用(公共交通機関・自家用車の利用について、旅費規程に準じて算出した交通費の額(実費を上限とする))の8割を助成 ※(1)妊婦健診及び(2)出産の場合のみ、タクシー移動も対象とする ・宿泊費(上限14泊) 宿泊に要した費用から2,000円/泊を控除した額を助成 ※出産の場合のみ対象 実施主体:市町村 補助率:国1/2、県1/4、市町村1/4 *都道府県からの間接補助による交付



県内において、分娩施設の減少に伴い、遠方の施設で出産をする必要がある妊婦が今後増えてくる可能性があります。県内の居住地に関わらず、安全・安心に妊娠・出産ができ、適切な医療や保健サービスが受けられるよう、県でも必要な支援について考えていきます

性と健康の相談センター事業 (拡充)

プレコンセプションケアを含め、性や妊娠に関する正しい知識の普及を図り、健康管理を促すことを目的

◆都道府県・指定都市・中核市

・SNSを活用したオンライン相談対応(夜間対応含む)

◆市町村事業

・生殖や妊娠・出産に係る正しい知識等に関する講演会・出前講座(教育機関・企業等への講師派遣)の開催

・医療機関等に委託するプレコンセプションケアに関する相談支援

*それぞれの事業を単独で実施可能



県の取組みとして今年度「不妊・不育症のサポートのご案内」「プレコンセプションケア」のリーフレットをリニューアルしました。「妊活ながの」のホームページからもダウンロードできます。相談時などにご活用ください

補助率 国2/3

県・中核市・市町村1/3

*プレコンセプションケア推進5か年計画に基づき、本事業の取組を行う自治体を100%とするため、令和11年度まで、補助率の嵩上げを実施



研修会のお知らせ



令和7年度母子保健指導者養成研修について

こども家庭庁から研修会の案内がありました

研修名	主な内容	申し込み締め切り
研修1「5歳児健康診査の実施に関する研修」	5歳児健診の理念や実施内容、具体的な保健指導の内容を学ぶ	申し込み終了
研修2「こども家庭センターに関する研修」	センターに期待される母子保健機能の役割や母子保健と児童福祉の連携等について、必要な知識を学ぶ	研修2 10月8日(水)
研修3「妊産婦のメンタルヘルスに関する研修」	妊産婦のメンタルヘルスの知識や関係機関との連携及び流産・死産等の事例から支援の在り方を学ぶ	研修3 10月22日(水)
研修4「乳幼児に対する支援に関する研修」	事故予防や食物アレルギーに関しての最新の知見・知識や生活面でのこどもへの接し方等について学ぶ	研修4 11月5日(水)
研修5「妊産婦及びその家族に対する支援に関する研修」	HTLV-Ⅰ陽性の妊婦や出生前検査を希望する妊産婦、また父親支援の在り方と母子保健DXについて学ぶ	研修5 11月19日(水)
研修6「児童福祉施設等における食事の提供に関する研修」	こどもの栄養管理や食育に関する最新の知見や動向について学ぶ	研修6 12月3日(水)
・申込み(研修専用サイト): https://boshikenshu.cfa.go.jp		留意事項: 各研修により配信時期や申込期限が異なるため注意してください

当センターで予定している研修会

研修会	開催日	内容
母子保健専門研修会Ⅰ	令和7年 11月13日(木) 午後	「5歳児の成長発達の理解と今必要な支援とは～就学に向けて～」 開催方法:Zoomによる オンライン研修 *詳細は後日、通知します。
母子保健専門研修会Ⅱ (県立こども病院と共催)	令和7年 12月25日(木) 午後	「母子保健活動における小児アレルギー疾患への対応」(仮) 開催方法:Zoomによる オンライン研修 *詳細は後日、通知します。



その後の研修会の予定については、決まり次第お知らせします

産後ケア事業について

「県ホームページに掲載する市町村産後ケア事業内容等の確認」についてご回答いただきありがとうございました。ご回答いただいた「産後ケア事業実施状況一覧」は県のホームページに掲載いたしました。
産後ケア事業につきまして、委託先の確保、契約などの事務手続き、利用料の負担、支払い等の課題が多く寄せられています。市町村の皆様と共に、今後、事業を活用しやすい体制づくりについて検討してまいります。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

お読みいただいたご感想・ご意見をお寄せください。お待ちしております。

担当圏域	母子保健推進員	連絡先
佐久・上田・諏訪・伊那・飯伊	森 谷	長野県庁 疾病・感染症対策課 026-235-7141(直通電話)
木曽・松本・大北・長野・北信	秦	